

## ベルペースト EP-6000

### 肉盛、充填、接着用 メタルレジン複合材

#### 【概要】

ベルペーストEP-6000は主剤と硬化剤を混合するだけで常温で硬化し、強靱な金属状の硬化物となります。250℃までの使用温度に耐える理想的な肉盛・充填・接着用メタルレジン複合材料で、MEZシリーズの補修等に使用出来ます。

#### 【使用方法】

- 1.肉盛面の処理 アセトン等の有機溶剤で脱脂、サンディング処理してください。
- 2.取り出し 取り出す前に主剤と硬化剤を、それぞれ十分に混合してください。
- 3.軽量 重量比で100:8に秤量します。一度に多量(100g以上)を混合しますと可使時間が短くなり、混合中に硬化する事がありますのでご注意ください。
- 4.混合 混ぜ残しの無い様に、パテベラ、洋食ナイフ、竹ベラなどで約2分混合してください。
- 5.肉盛 混合後、直ちに肉盛して下さい。発熱しますので手につけない様にしてください。薄い肉盛の場合は、被着体に熱を奪われてEP-6000が熱くならず、硬化が完全になりませんので、必ず6mm以上に盛り上げて下さい。硬化物は切削・研磨可能ですが、出来る限り望ましい形状になぞってください。冬期には、EP-6000および被着体を予熱する必要があります。
- 6.仕上げ ヤスリ掛けなど機械加工・研磨が可能ですので、任意の形状に仕上げ出来ます。  
(注意:切削等は**乾式**にて行って下さい。**水厳禁**)
- 7.硬化 常温でも硬化しますが、ランプなどで加熱すると速く硬化します。特に肉盛量が少ない場合は、ランプなどで充分肉盛箇所を加熱してください。

【特 性】

|         |          |                |
|---------|----------|----------------|
| 色       | 主剤       | 灰色             |
|         | 硬化剤      | 淡黄色透明          |
|         | 混合物      | 灰色             |
| 配合比     | (主剤/硬化剤) | 100:8          |
| 可使時間    |          | 30分/25°C       |
| 粘度      | (混合物)    | パテ状            |
| 初期硬化時間  |          | 5～6時間/25°C     |
|         |          | 30分/50～60°C    |
| 60%硬化時間 |          | 12時間/25°C      |
|         |          | 3時間/50～60°C    |
| 最終硬化    |          | 1～2時間/80～100°C |
| 耐熱性     |          | 250°C          |

【硬化物特性】 硬化条件:25°C×12時間+60°C×3時間+100°C×6時間

|          |             |    |         |
|----------|-------------|----|---------|
| 比重       | (硬化物)       |    | 1.9     |
| 硬度       | ロックウェルRスケール |    | 108     |
| 圧縮強さ     | MPa         |    | 157     |
| 曲げ強さ     | MPa         |    | 89      |
| 曲げ弾性率    | MPa         |    | 12,050  |
| 引張強さ     | MPa         |    | 45      |
| アイゾット衝撃値 | J/m         |    | 30 - 35 |
| 熱変形温度    | (1.8MPa)    | °C | 250     |
| 耐熱性      |             | °C | 250     |

【入 目】 1.0Kgセット (主剤926g、硬化剤74g)

【保存方法】 ベルペーストEP-6000の主剤、硬化剤の取り出しは手早く行い、取り出し後は必ず蓋を閉めて密封し、直射日光の当たらない、18～25°C程度の乾燥した場所で保管して下さい。

- ベルペーストEP-6000に関するご意見、ご質問並びに見本等の請求は下記をご参照下さい。

## 有限会社 鈴木研究所

〒272-0822 千葉県市川市大町20-3

TEL047-337-7816 FAX047-337-7283

ここに記載された情報は、弊社が最善を尽くして得た知見に基づくものですが、弊社は、その信頼性を必ずしも保証するものではなく、また、その使用に基づく結果についても責任を負いかねます。弊社の製品を使用される際は実際の用途・用法に応じた条件下での安全性を確認の上、ご愛用下さいますようお願い申し上げます。